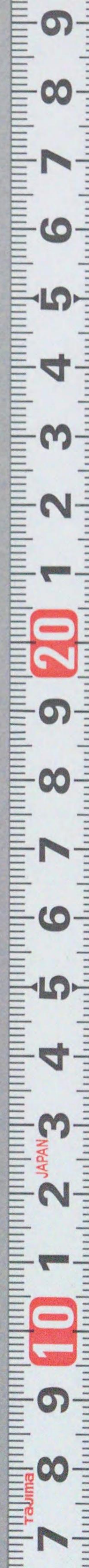
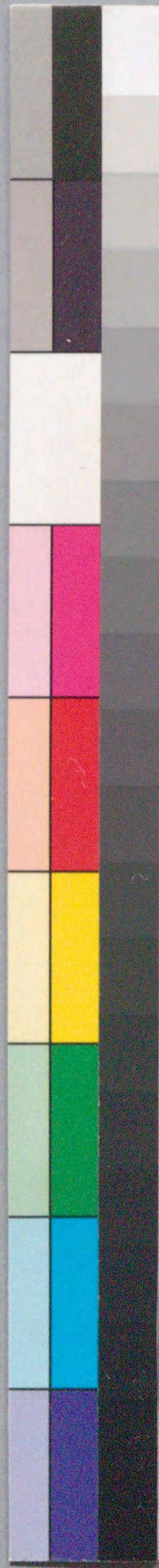
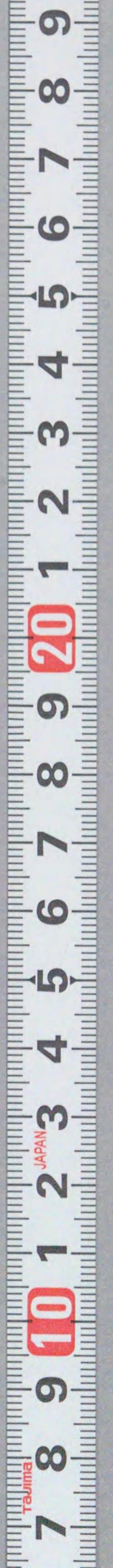


国立国会図書館 浅草寺廻一家裏 2巻 208-488

ガラス使用









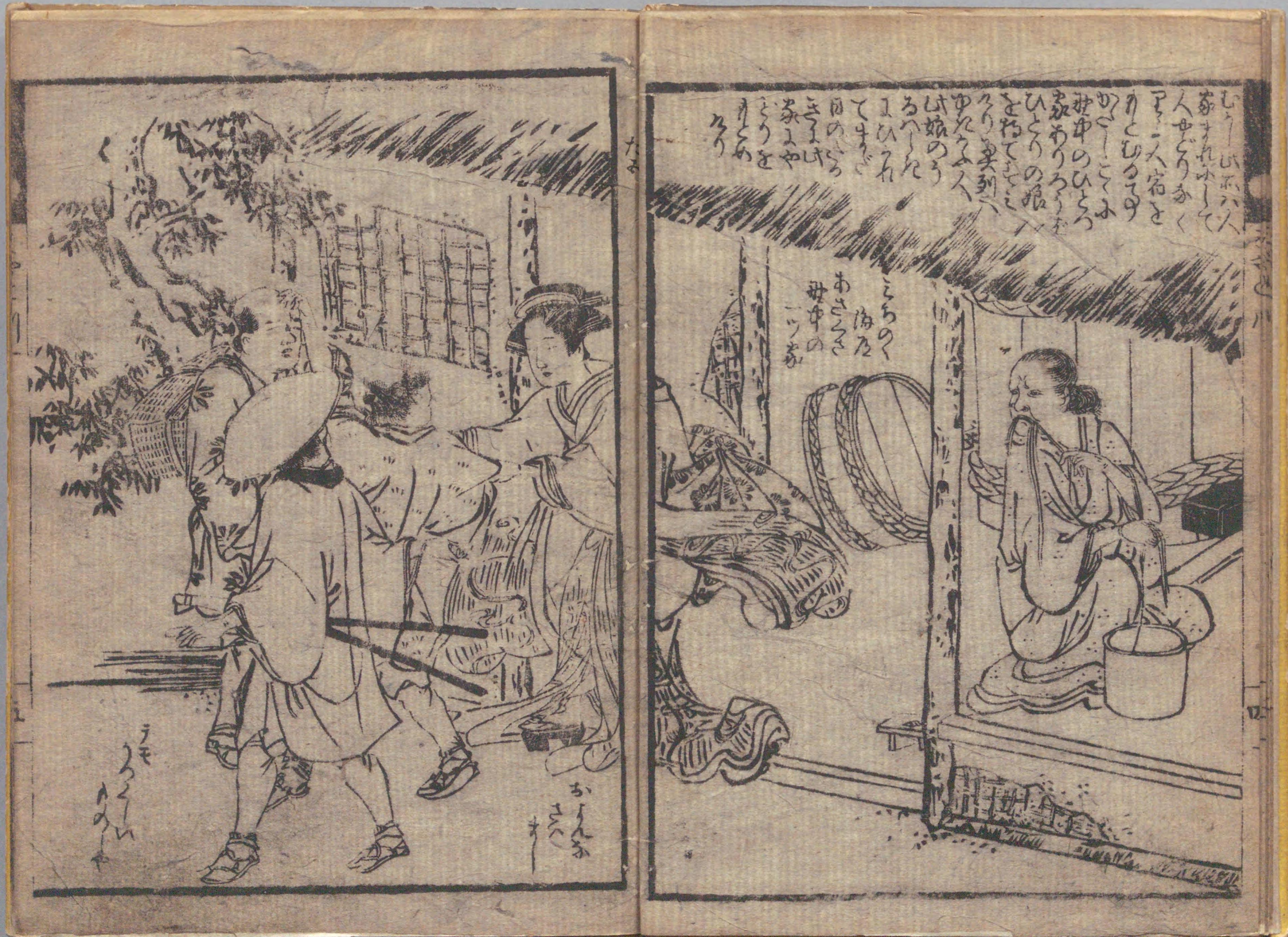
ねんちうふ
 あんち
 なんと
 男たちう
 さよさず月日
 を過したることふ
 其やちのまかり
 可くはとも世をん
 一人があふすと
 して入まで一人ス
 三人入るとりま
 ついふととあ
 てんてふあうきの
 さよさずさよさ
 くれさりてゆくと
 ちささるぞいり
 のねとんをいとも
 なるこれ海をふら
 びさん出現のま
 へうのあふさ
 るまことふさ
 ちささるぞいり
 のねとんをいとも
 なるこれ海をふら
 びさん出現のま
 へうのあふさ

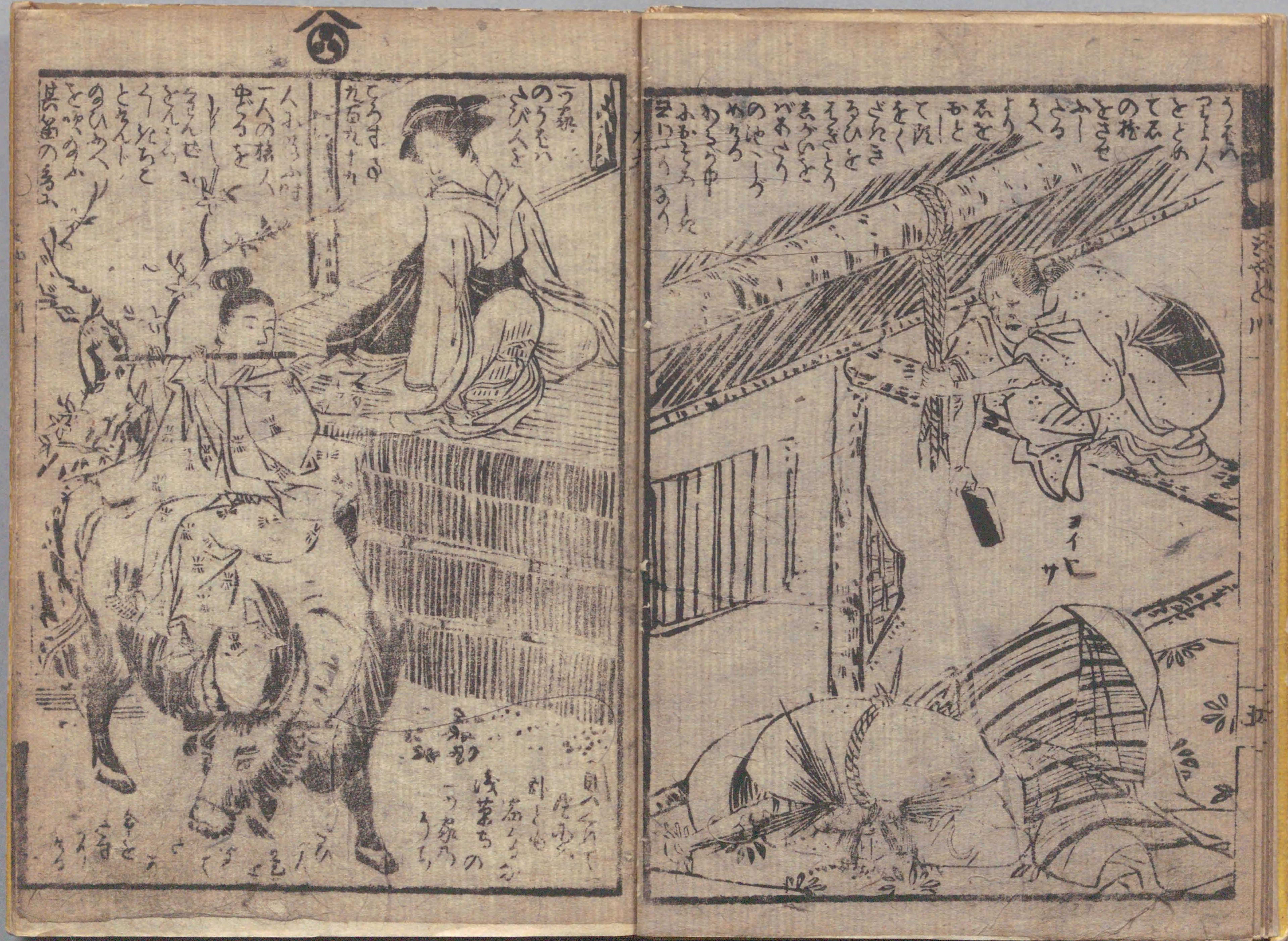
ちささるぞいり
 のねとんをいとも
 なるこれ海をふら
 びさん出現のま
 へうのあふさ

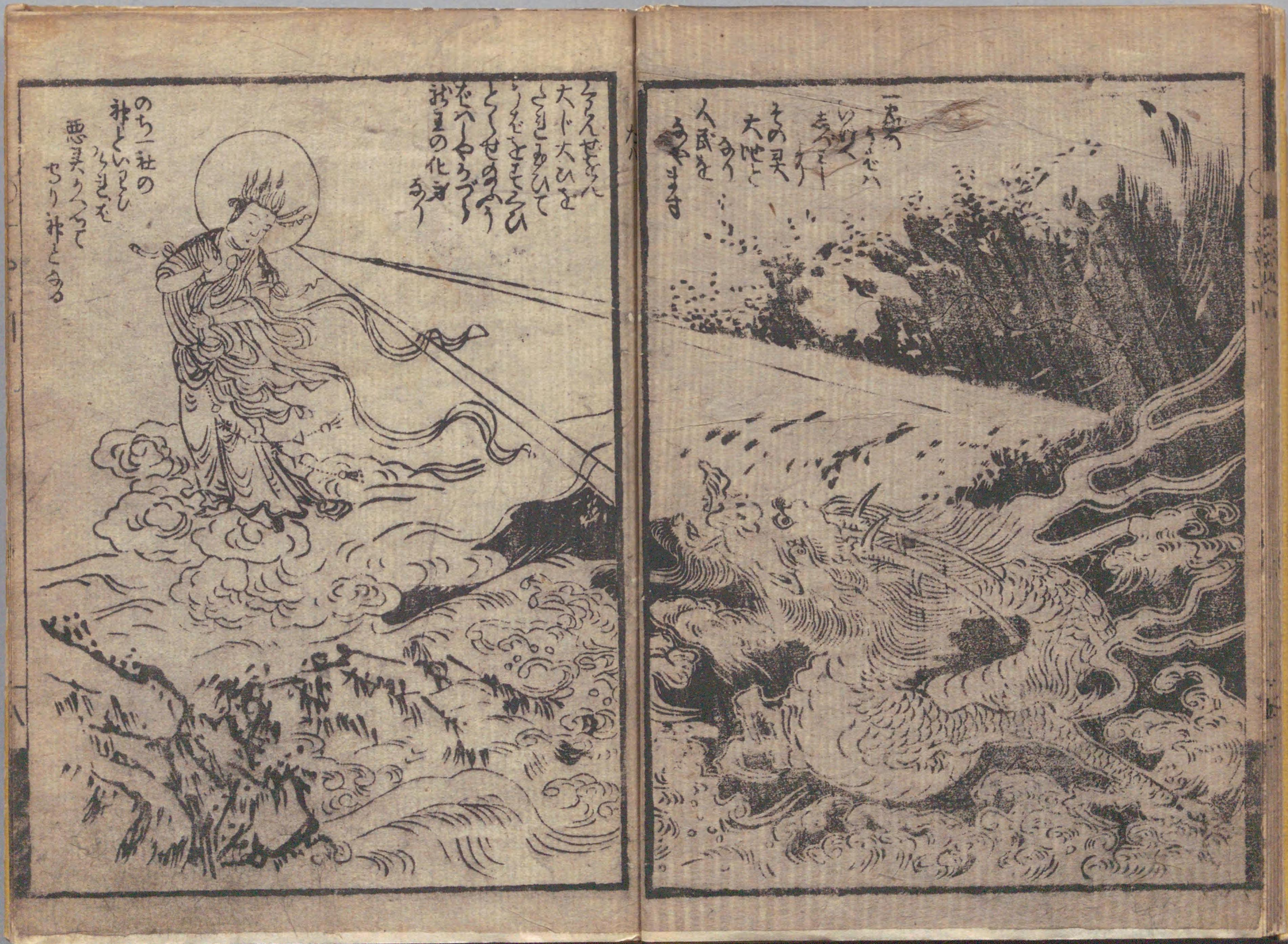


さよさず月日
 を過したることふ
 其やちのまかり
 可くはとも世をん
 一人があふすと
 して入まで一人ス
 三人入るとりま
 ついふととあ
 てんてふあうきの
 さよさずさよさ
 くれさりてゆくと
 ちささるぞいり
 のねとんをいとも
 なるこれ海をふら
 びさん出現のま
 へうのあふさ







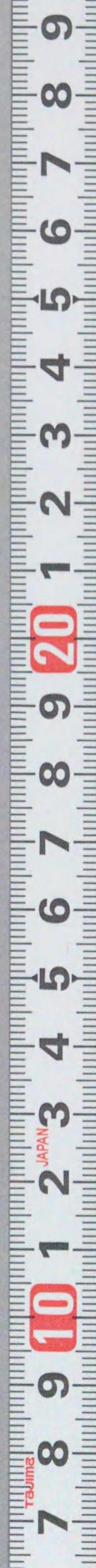




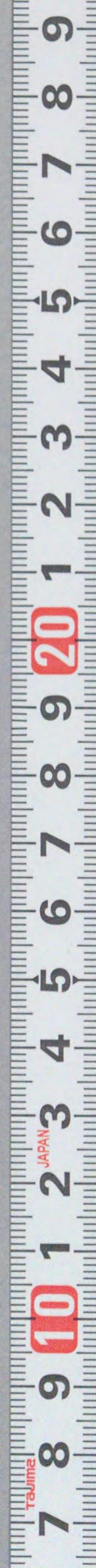
を造る
 あらびそり
 のがたはあ
 りぬいふ語
 政清なる
 えととす
 ありふぬ
 とり
 人皇六十一代
 宇治の帝
 治承元年
 陳朝の
 十六丁の
 園とあり
 ありふぬ
 竹のふの
 羽ふあり
 とす
 足利十三代
 あり其後

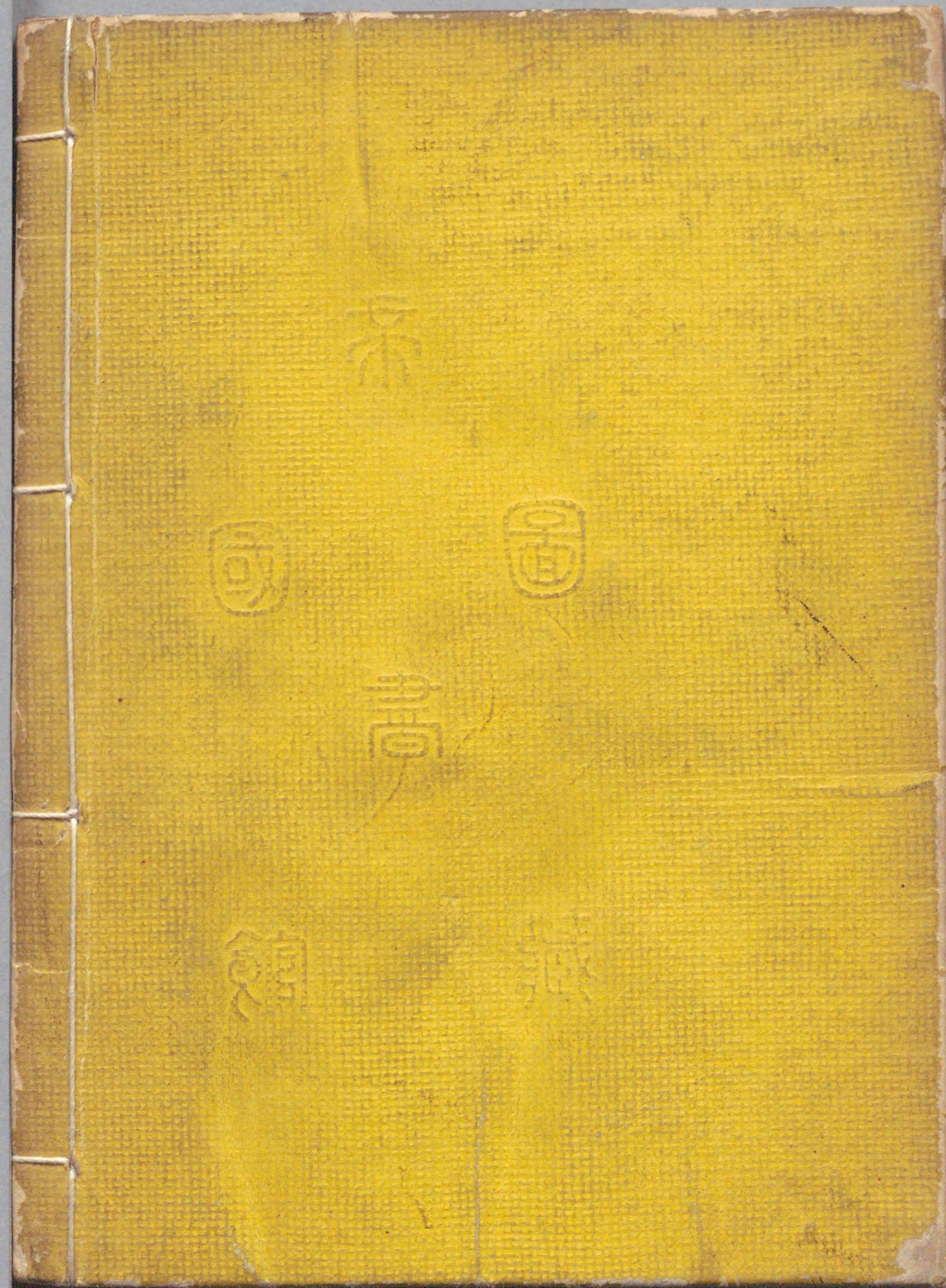


人皇三十七代
 孝徳帝大化
 元年傍海上
 人堂塔建立
 あり
 人皇六十一代
 宇治の帝
 治承元年
 陳朝の
 十六丁の
 園とあり
 ありふぬ
 竹のふの
 羽ふあり
 とす
 足利十三代
 あり其後



208
488





国立国会図書館 浅草寺廻一家裏 2巻 208-488

ガラス使用

